

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第2年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	第一生命保険株式会社		
事業所の名称	仙台第一生命タワービルディング		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区一番町四丁目6番1号		
主たる事業	不動産賃貸業・管理業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	「エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)」に基づき当施設において定める「管理標準」に従い、当施設におけるエネルギー使用機器の使用状況を把握し、かつこれらに関するエネルギーの浪費の未然防止を啓発するとともに、適切な執務環境の維持に努める。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	3,574 t-CO ₂	基準原単位	0.06435
	目標年度	2022 年度	目標排出量	3,467 t-CO ₂	目標原単位	0.0624195
			削減率	2.99 %	削減率	3.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	3,530 t-CO ₂	排出原単位	0.06356
			削減率	1.23 %	削減率	1.22 %
	排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・管理標準に基づくエネルギー管理を徹底し、共用部エネルギー使用量が減少 ・新型コロナウイルス蔓延の影響によりテナント出勤率が下がり、専有部エネルギー使用量が減少 ・設備要員に対する省エネルギー教育を実施。機器運転を効率化させ、エネルギー使用量を減少 				
	第2年度	2021 年度	排出量	3,876 t-CO ₂	排出原単位	0.06979
			削減率	-8.45 %	削減率	-8.46 %
	排出量等の増減理由	ビル入居テナントのコンセント電気使用量は、リモートワークの定着等により、基準年度から減少が続いているが、全館の電気使用量については、主に冬季の平均気温低下により設備機器等の稼働率が高くなったことが影響し、基準年度と比較して約10%の増加となった。空調ガス使用量は、冬季の使用量は増加となったが、冬季以外の使用量を省エネ運転等により、抑えることが出来た為、年間合計は基準年度と同水準となった。				
	第3年度	2022 年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
削減率			%	削減率	%	
排出量等の増減理由						

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	84 %	目標年度	89 %
	第1年度	89 %	実施状況の説明等	設備センター要員に省エネルギーに関する教育を実施
	第2年度	89 %	実施状況の説明等	設備センター要員に省エネルギーに関する教育を実施
	第3年度	%	実施状況の説明等	
選択対策の実施状況	項目			実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)			実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)			実施済
	外気冷房			実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理			実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理			実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御			実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理			実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理			実施済
	変圧器の負荷率管理			実施済
	デマンド管理			実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容		実施状況
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	コージェネレーションシステムの導入		実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	共用部照明LED化		実施済